

令和2年度 webオープンキャンパス

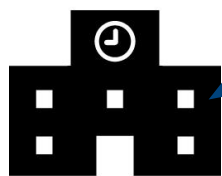
RYUDAI@home

あなたのhomeで琉球大学を体験。

COVID-19感染症拡大防止のため、
現在のところ、多くの入試広報イベントが中止に



今年は新入試なのに、
説明を聞く機会がない
ので、不安



高校

生徒たちに情報提供
しようにも…

必要なコンテンツ、
情報を確実に提供

感染リスクのない
Webでの提供

よくわかった！



安心
満足

コンテンツ①

学部学科を説明する映像

カリキュラム，進路，入試情報が知りたい

今年は説明を聞く機会がないので，不安



コンテンツ②

研究を紹介するコンテンツ

どのような研究をしているのか知りたい



令和2年度 webオープンキャンパス

RYUDAI@home

あなたのhomeで琉球大学を体験。

必要な全てのコンテンツを見られる，
もしくは必要な情報につながるページ

準備できたものから公開し，
ブラッシュアップも続ける

その他，掲載を予定しているコンテンツ

- ・ 入試説明映像（掲載済み）
- ・ 学生生活紹介スライド，チラシ
- ・ Q&Aページの充実
- ・ リアルタイムに相談できる双方向コンテンツ
- ・ 学生や留学生の素顔
- ・ 大学案内2021との相互リンク
（さまざまなインタビュー動画） など



RYUDAI@home

検索



令和元年度 学部卒業者の進路状況

令和2年4月末現在

学部名	卒業生	大学院進学者	就職希望者	就職者		その他	就職率	進路決定率
法文学部	376	16	286	265	(81)	95	92.7%	74.7%
観光産業科学部	136	1	111	106	(32)	29	95.5%	78.7%
教育学部	184	13	145	142	(36)	29	97.9%	84.2%
理学部	196	46	128	124	(54)	26	96.9%	86.7%
工学部	329	72	236	232	(164)	25	98.3%	92.4%
農学部	114	23	74	69	(35)	22	93.2%	80.7%
医学部 (保健学科)	56	2	51	48	(8)	6	94.1%	89.3%
全体	1,391	173	1,031	986	(410)	232	95.6%	83.3%

学部名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者		その他	就職率	進路決定率
医学部 (医学科)	108	0	98	98	(37)	10	100.0%	90.7%

※「就職者」の()は、県外就職者の内数である。

※「就職者」には、非常勤職員・臨時教員など、非正規の職に就いた者も含む。

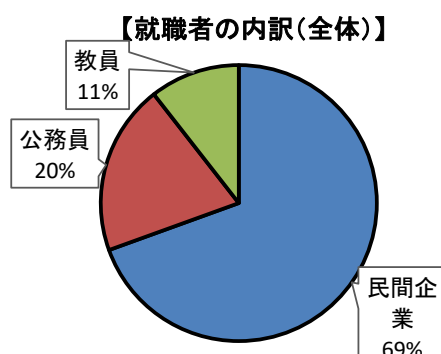
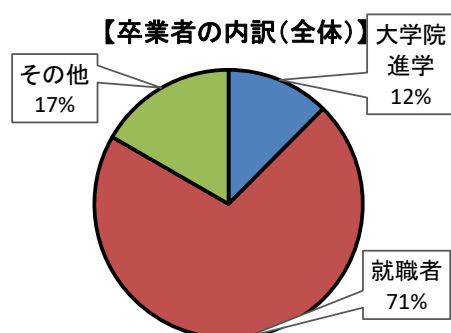
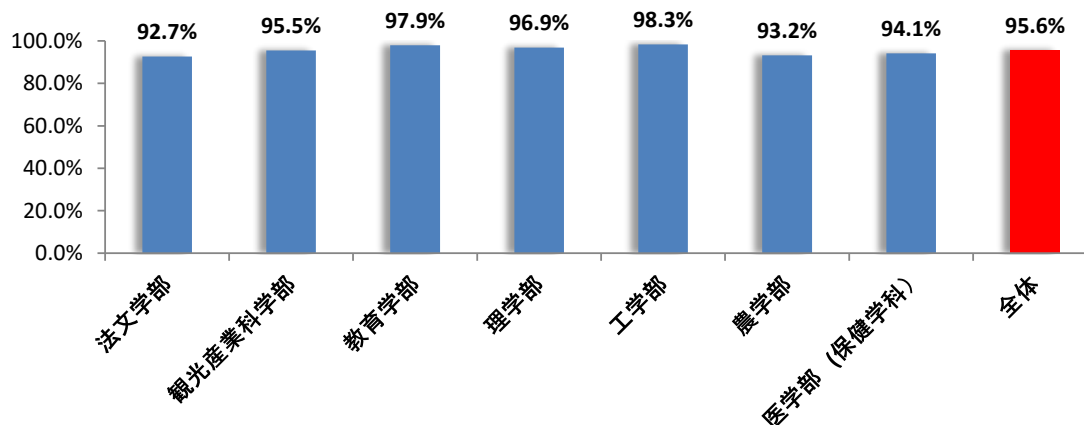
※「就職率」は、「就職希望者」に対する「就職者」の割合である。

※「進路決定率」は、卒業生数に対する「大学院進学者」と「就職者」を加えた数の割合である。

※「その他」には、アルバイト等、留学、研究生等、大学院浪人、公務員浪人、教員浪人、未就職者などを含む。

※医学部(医学科)の「就職者」は、臨床研修医であるため欄外に記載した。

就 職 率



令和元年度 学部卒業者の進路先内訳(学部・学科別)

法文学部

令和2年4月末現在

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
総合社会システム学科	184	9	140	133 (35)	82	50	1	42	95.0%
人間科学科	82	1	61	58 (24)	38	18	2	23	95.1%
国際言語文化学科	110	6	85	74 (22)	56	15	3	30	87.1%
合 計	376	16	286	265 (81)	176	83	6	95	92.7%

観光産業科学部

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
観光科学科	63	1	50	48 (18)	44	4	0	14	96.0%
産業経営学科	73	0	61	58 (14)	49	9	0	15	95.1%
合 計	136	1	111	106 (32)	93	13	0	29	95.5%

教育学部

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
学校教育教員養成課程	98	4	82	80 (16)	21	3	56	14	97.6%
生涯教育課程	86	9	63	62 (20)	25	6	31	15	98.4%
合 計	184	13	145	142 (36)	46	9	87	29	97.9%

理学部

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
数理科学科	39	7	21	20 (2)	8	8	4	12	95.2%
物質地球科学科	54	16	31	31 (16)	21	7	3	7	100.0%
海洋自然科学科	103	23	76	73 (36)	61	11	1	7	96.1%
合 計	196	46	128	124 (54)	90	26	8	26	96.9%

工学部

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
機械システム工学科	117	22	89	88 (65)	80	8	0	7	98.9%
環境建設工学科	82	16	61	61 (39)	38	23	0	5	100.0%
電気電子工学科	70	20	47	46 (36)	45	1	0	4	97.9%
情報工学科	60	14	39	37 (24)	35	2	0	9	94.9%
合 計	329	72	236	232 (164)	198	34	0	25	98.3%

農学部

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
亜熱帯地域農学科	37	7	26	25 (14)	16	6	3	5	96.2%
亜熱帯農林環境科学科	26	5	15	12 (6)	10	2	0	9	80.0%
地域農業工学科	10	1	9	9 (5)	5	4	0	0	100.0%
亜熱帯生物資源科学科	41	10	24	23 (10)	16	7	0	8	95.8%
合 計	114	23	74	69 (35)	47	19	3	22	93.2%

医学部(医学科除く)

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
保健学科	56	2	51	48 (8)	35	13	0	6	94.1%
合 計	56	2	51	48 (8)	35	13	0	6	94.1%

合計

学科名	卒業生	大学院進学	就職希望者	就職者 (県外就職者内数)				その他	就職率
				民間	公務員	教員			
合計	1,391	173	1,031	986 (410)	685	197	104	232	95.6%
				県内就職者率 60.6% (県外就職者率 36.2%)					

※就職者の()は県外就職者で内数。

※就職率は、「就職希望者」に対する「就職者」の割合です。

※「就職者」には、非常勤職員・臨時教員など、非正規の職に就いた者も含む。

※その他には、就職を希望しない者、公務員・教員浪人、資格取得浪人、大学院受験浪人、未就職者、留学、研究生等、就職不要を含む。

過去5か年の学部進学・就職・その他の内訳(卒業者に対する比率)について

学生支援課(就職)作成 R02.4

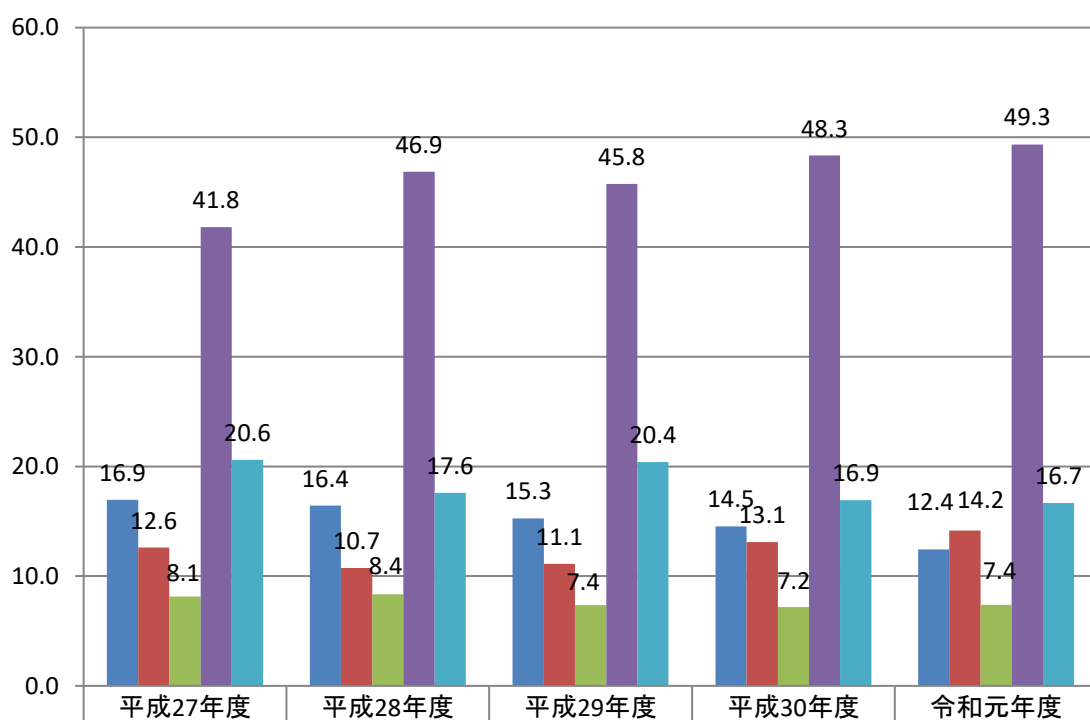
年 度	平成27年度(H28.3)		平成28年度(H29.3)		平成29年度(H30.3)		平成30年度(H31.3)		令和元年度(R02.3)	
数/比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
大学院進学	238	16.9	228	16.4	209	15.3	206	14.5	173	12.4
公務員就職	178	12.6	149	10.7	152	11.1	186	13.1	197	14.2
教員就職	115	8.1	116	8.4	102	7.4	102	7.2	104	7.4
民間就職	591	41.8	650	46.9	626	45.8	684	48.3	685	49.3
その他(未就職を含む)	291	20.6	244	17.6	279	20.4	240	16.9	232	16.7
合計(卒業者)	1,413	100.0	1,387	100.0	1,368	100.0	1,418	100.0	1,391	100.0

※公務員、教員の就職者には非正規職員(非常勤職員、臨時教員)を含む。

※この表の卒業者数には、医学部医学科(臨床研修医)を除いている。

※「その他」には、就職を希望しない者、公務員・教員浪人、資格取得浪人、大学院受験浪人、未就職者、留学、研究生等、不明を含む。

過去5か年の進学・就職・その他の状況



■ 大学院進学	16.9	16.4	15.3	14.5	12.4
■ 公務員就職	12.6	10.7	11.1	13.1	14.2
■ 教員就職	8.1	8.4	7.4	7.2	7.4
■ 民間就職	41.8	46.9	45.8	48.3	49.3
■ その他(未就職を含む)	20.6	17.6	20.4	16.9	16.7

令和元年度 大学院修了者の進路状況

(修士・博士前期)

令和2年4月末現在

研究科名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者		その他	就職率	進路決定率
人文社会科学研究科	27	2	14	14	(3)	11	100.0%	59.3%
観光科学研究科	5	0	2	2	(0)	3	100.0%	40.0%
教育学研究科	26	1	22	22	(3)	3	100.0%	88.5%
医学研究科	10	2	4	4	(0)	4	100.0%	60.0%
保健学研究科	6	1	4	3	(1)	2	75.0%	66.7%
理工学研究科(理学系)	37	3	29	27	(16)	7	93.1%	81.1%
理工学研究科(工学系)	84	3	73	69	(56)	12	94.5%	85.7%
農学研究科	20	6	12	12	(9)	2	100.0%	90.0%
全体	215	18	160	153	(88)	44	95.6%	79.5%

(博士・博士後期)

研究科名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者		その他	就職率	進路決定率
人文社会科学研究科	3	0	2	1	(0)	2	50.0%	33.3%
医学研究科	11	1	6	6	(1)	4	100.0%	63.6%
保健学研究科	2	0	2	2	(1)	0	100.0%	100.0%
理工学研究科(理学系)	6	0	5	4	(1)	2	80.0%	66.7%
理工学研究科(工学系)	9	0	7	6	(5)	3	85.7%	66.7%
全体	31	1	22	19	(8)	11	86.4%	64.5%

※「就職者」の()は、県外就職者の内数である。

※「就職者」には、非常勤職員・臨時教員など、非正規の職に就いた者も含む。

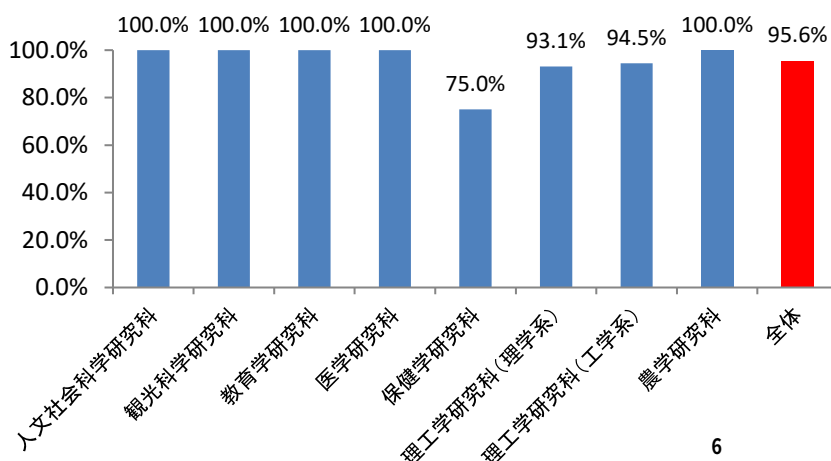
※「就職率」は、「就職希望者」に対する「就職者」の割合である。

※「進路決定率」は、卒業者数に対する「大学院進学者」と「就職者」を加えた数の割合である。

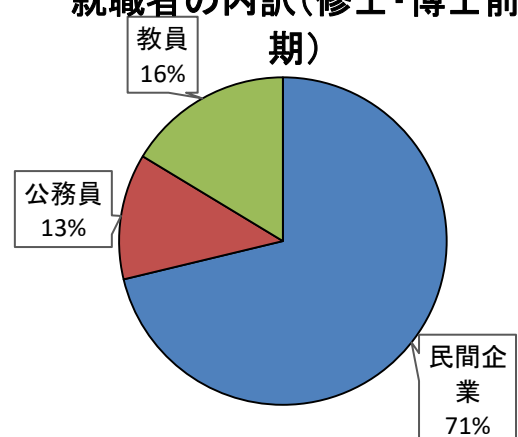
※「その他」には、アルバイト等、留学、研究生等、大学院浪人、公務員浪人、教員浪人、未就職者などを含む。

※医学部(医学科)の「就職者」は、臨床研修医であるため欄外に記載した。

就職率(修士・博士前期)



就職者の内訳(修士・博士前期)



令和元年度 大学院修了者の進路先内訳(修士・博士前期課程)

人文社会科学研究科

令和2年4月末現在

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
総合社会システム専攻	7	0	3	3	(1)	2	1	0	4	100.0%
人間科学専攻	9	1	5	5	(1)	1	4	0	3	100.0%
国際言語文化専攻	11	1	6	6	(1)	6	0	0	4	100.0%
合 計	27	2	14	14	(3)	9	5	0	11	100.0%

観光科学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
観光科学専攻	5	0	2	2	(0)	1	1	0	3	100.0%

教育学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
学校教育専攻	4	1	3	3	(0)	1	0	2	0	100.0%
特別支援教育専攻	2	0	1	1	(0)	0	0	1	1	100.0%
臨床心理学専攻	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	—
教科教育専攻	7	0	7	7	(2)	1	0	6	0	100.0%
高度教職実践専攻	13	0	11	11	(1)	0	0	11	2	100.0%
合 計	26	1	22	22	(3)	2	0	20	3	100.0%

医学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
医科学専攻	10	2	4	4	(0)	4	0	0	4	100.0%

保健学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
保健学専攻	6	1	4	3	(1)	2	1	0	2	75.0%

理工学研究科(理学系)

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
数理学専攻	5	0	3	3	(1)	2	0	1	2	100.0%
物質地球科学専攻	8	1	7	7	(3)	4	3	0	0	100.0%
海洋自然科学専攻	24	2	19	17	(12)	14	1	2	5	89.5%
合 計	37	3	29	27	(16)	20	4	3	7	93.1%

理工学研究科(工学系)

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
機械システム工学専攻	19	0	19	17	(13)	17	0	0	2	89.5%
環境建設工学専攻	23	0	17	17	(13)	14	2	1	6	100.0%
電気電子工学専攻	26	2	23	21	(18)	15	5	1	3	91.3%
情報工学専攻	16	1	14	14	(12)	14	0	0	1	100.0%
合 計	84	3	73	69	(56)	60	7	2	12	94.5%

農学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
亜熱帯農学専攻	20	6	12	12	(9)	11	1	0	2	100.0%

合計

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者					その他	就職率
				民間	公務員	教員				
合計	215	18	160	153	(88)	109	19	25	44	95.6%

※就職者の()は県外就職者で内数。

※就職率は、「就職希望者」に対する「就職者」の割合です。

※「就職者」には、非常勤職員・臨時教員など、非正規の職に就いた者も含む。

※その他には、就職を希望しない者、公務員・教員浪人、資格取得浪人、大学院受験浪人、未就職者、留学、研究生等、就職不要を含む。

令和元年度 大学院修了者の進路先内訳〈博士・博士後期課程〉

人文社会科学研究科

令和2年4月末現在

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者				その他	就職率
				民間	公務員	教員	ポスドク		
比較地域文化専攻	3	0	2	1 (0)	0	0	0	1	50.0%

医学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者				その他	就職率
				民間	公務員	教員	ポスドク		
医科学専攻	2	0	1	1 (0)	1	0	0	1	100.0%
感染制御医科学専攻	0	0	0	0 (0)	0	0	0	0	—
医学科専攻	9	1	5	5 (1)	4	0	0	3	100.0%
合 計	11	1	6	6 (1)	5	0	0	4	100.0%

保健学研究科

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者				その他	就職率
				民間	公務員	教員	ポスドク		
保健学専攻	2	0	2	2 (1)	1	0	0	0	100.0%

理工学研究科(理学系)

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者				その他	就職率
				民間	公務員	教員	ポスドク		
海洋環境学専攻	6	0	5	4 (1)	0	0	0	3	80.0%

理工学研究科(工学系)

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者				その他	就職率
				民間	公務員	教員	ポスドク		
生産エネルギー工学専攻	3	0	3	3 (3)	2	0	1	0	100.0%
総合知能工学専攻	6	0	4	3 (2)	0	2	1	3	75.0%
合 計	9	0	7	6 (5)	2	2	2	3	85.7%

合計

専攻名	修了者	大学院進学	就職希望者	就職者				その他	就職率
				民間	公務員	教員	ポスドク		
合計	31	1	22	19 (8)	8	2	2	11	86.4%

※就職者の()は県外就職者で内数。

※就職率は、「就職希望者」に対する「就職者」の割合です。

※「就職者」には、非常勤職員・臨時教員など、非正規の職に就いた者も含む。

※その他には、就職を希望しない者、公務員・教員浪人、資格取得浪人、大学院受験浪人、未就職者、留学、研究生等、就職不要を含む。

琉球大学病院における生体肝移植第 1 例目の報告

琉球大学病院第一外科 高槻光寿

1) 肝移植とは

肝硬変や肝炎など、重い肝臓の病気で薬の治療で治らない場合、自分の肝臓を全て取り出して病気でない肝臓をいただき、血管や胆管（胆汁の流れ道）をつなぎなおして生き返らせる治療です。つまり、肝臓を提供していただく方が必要ですが、脳死肝移植と生体肝移植の 2 種類があり、前者は交通事故や脳卒中などで『脳死』に陥って絶対に戻ることがない方から肝臓を全ていただく方法、後者は文字通り生きた方から肝臓の一部をいただいて移植する方法です。同じ肝移植でも、これらは様々な点で違いがあります。

脳死肝移植

法律で規定された、いわば「公的」な移植です。肝臓が悪く肝移植の適応、と判断されたら、日本で唯一の「臓器移植ネットワーク」というところに登録して順番を待つことになります。移植手術をする施設も認定制となっており、残念ながら琉球大学病院はまだ認定されていません。生体肝移植と違い、健康な人に手術をする必要がないのが最大のメリットですが、日本ではまだまだ数が少なく、現実的でないところがあります。

生体肝移植

前述のとおり、生きた健康な方から肝臓の一部をいただいて移植する手術です。脳死移植がなかなか進まない中で、世界的にも日本がリードしてきた医療で、すでに国内で 1 万件近くの手術が行われてきました。脳死肝移植が昨年までで約 600 件ですので、いかに生体肝移植の方が多いかがわかります。沖縄は正直なところ遅れをとっており、今まで県立中部病院で数件が行われたのみで、肝移植が必要な症例は大半を県外にお願いしてきました。琉大病院でも 70 名を超える方が県外で移植を受けており、経済的な負担も大きくなっていました。生体肝移植は国（学会）による認定制ではなく、肝移植手術の経験が豊富な外科医が常勤でおり、大学病院のように医療体制がしっかりしている病院であれば、どこでも可能です。ただし、脳死肝移植と違い、健常人に大きな手術をする、という問題があり、実際に日本でもドナーの方が 1 名亡くなられています（約 $1/10000=0.001\%$ ）。そうでなくてもお腹に創が残りますし、「自分の肝臓を使って助けたい」という意思が強い方でないと提供してはいけません。我々も、ドナーの方の気持ちと安全を第一に考えて治療にあたっています。

2) 肝移植の対象となる病気

子どもの場合は胆道閉鎖症という胆汁が肝臓の中に貯まってしまって肝硬変になる病気や、代謝性疾患といって肝臓の働きの一部に障害があって体にアンモニアという毒が回ってしまう病気、などです。

成人の場合は肝硬変が最も多く、原因は B 型肝炎ウイルス・C 型肝炎ウイルスなど様々ですが、近年飲酒や生活習慣に伴う脂肪肝から肝硬変になる方が激増しています。沖縄もそうではないかと心配しています。その他、自己免疫といって自分を攻撃してしまう特殊な病気で肝臓がダメージを受けてしまう方もいます。

3) 肝移植を希望される場合

肝臓の働きが悪くなると、黄疸（皮膚や目玉が黄色くなる）や腹水でお腹が張って来たりします。こんなときは担当医に相談し、大学病院へ紹介してもらってください。大きな手術なので一応年齢制限を設けており、ドナーは 60 才、患者さんは 65 才を上限としていますが、肝臓以外の心臓・肺・腎臓の働きがよければ移植できる場合もあります。また、肝臓に癌がある場合も、早期であればできます。肝硬変がひどくなるとどんな治療も難しくなりますが、肝移植が起死回生の一発となることもありますので、あきらめないでご相談ください。

4) 琉大病院における生体肝移植第 1 例目について

本年 3 月、琉球大学病院で第 1 例目となる生体肝移植を行い、患者さんが無事に退院されました。40 代の若い女性の方で原発性胆汁性胆管炎（PBC）という難治性の病気で肝硬変となり、全身の黄疸が強く予断を許さない状態と診断され、旦那様が肝臓の一部（全体の 65%程度）を提供されて移植手術を行いました。手術時間は約 10 時間、自身の肝臓を全て取り出して旦那様の肝臓を移植し、すぐにいただいた肝臓が働いて順調に回復しました。血液型が旦那様は A 型、患者さんは O 型と異なる組合せでしたが、いただいた肝臓を攻撃しないよう特殊な処置を行い、拒絶反応を起こすことなく経過しました。大きい手術でしたので手術直後は集中治療室（ICU）に入りましたが、すぐにリハビリできるようになり、2 週間で肝機能の数字が正常となり、3 週間で元気に退院されました。手術の前は黄疸と身体のだるさでつらかったようですが黄疸もとれ、「身体がとても軽くなった、マラソンも走れそう。」と笑顔で話されています。肝臓を提供されたドナーの旦那様も手術後 10 日で退院され、社会復帰されています。

生体肝移植は保険も適用される一般的な治療となっていますが、前述のごとく沖縄では数件しか行われていませんでした。昨年 7 月に 500 例以上の手術経験がある高槻が教授として着任して準備を進め、このたびの手術の実施・成功となりました。

これからは生体肝移植が自施設でできるようになり、患者さんの身体的・経済的負担が軽減されると期待しています。

愛するママ♡

おはー! 今日は Reborn day
本当にお疲れ様!

これから一緒にがんばろうね
家のことは任せて。

大好きだよ♡

愛する子どもたちへ

3 2020
March

2	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	15
9	10	11	12	13	14	21	22
16	17	18	19	20	27	28	29
23	24	25	26	27	28	29	

4	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	18
12	13	14	15	16	17	24	25
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

金

土

配信先：

沖縄県政記者クラブ

令和 2 年 6 月 2 4 日
琉 球 大 学

「東洋経済 SDGs に取り組む大学特集」への本学記事の掲載

6 月 26 日発刊の東洋経済 ACADEMIC SDGs に取り組む大学特集 Vol.2 「ポスト 2030 に向けた知の実践」に、本学における持続可能な開発目標（以下「SDGs」という。）の達成に貢献する、教育、研究、産学連携の実践や学生の取組みが掲載されます。

主な内容：

1、琉球大学が挑む沖縄独自の研究課題と SDGs

大学の起源から貫かれる地域貢献という理念を基に、本学は多くの特徴ある課題への取り組み、研究・教育で培ってきた知見を、SDGs のグローバルな視野で大きく捉えなおすことで、研究の多様な広がりや新たな学びが得られました。さらに 2019 年より SDGs への取り組みを検討するワーキンググループ*を設置し、地域課題の解決に向けた研究やプロジェクト型の教育など、本学だからこそできることを検討・実行しています。

2、SDGs を取り入れたグローバル人材教育

SDGs の達成に向けて積極的に取り組む人材育成として、総合特別講義「COIL で学ぶグローバル SDGs」（COIL：Collaborative Online International Learning）を開講しています。17 のゴールがオーバーラップしている部分や、トレードオフの関係になる部分を専門家の講義等を通じて学び、学生同士のディスカッション等を通じて、身近な問題と世界の問題を紐づけ、アクションを起こす人材の育成を目指しています。



沖縄のエネルギー問題について発表する学生

3、研究 Pickup 亜熱帯島嶼の持続可能な水の利用を考える

気候変動や産業構造の変化などの影響を受けやすい島嶼の地下水の汚染・枯渇の問題に対して、水の流れや汚染物質の発生経路などを可視化し、それらのデータを地域住民や行政と共有することで合意形成に基づいた課題解決の仕組みづくり（流域ガバナンス）の研究プロジェクトを実践しています。

4、産学連携 Pickup 沖縄独自の ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の開発

沖縄県内企業 22 社と連携して、亜熱帯気候に即した独自の ZEH 技術開発を行うべく、2019 年に本学内に実証実験棟を設置しました。今後はこの実証実験で得られたデータを基に建築技術の開発をすすめ、同じ亜熱帯地域である東南アジアへの技術展開も視野に入れています。

5、エコロジカル・キャンパス学生委員会の取り組み

2012 年の設立当初から、学生が主体となり環境・エコに関する活動を積極的に取り組んでいます。主な活動として「キャンパスエコツアー」、「グリーンキャンパス活動」、「フォトコンテスト」に取り組みながら、学生をはじめ、多くの方に環境や SDGs の意識を持っていただくことを目標に活動を進めています。



写真左から：幸地さん、中尾さん、下地さん、田中さん、大城さん

＊ワーキンググループで検討した、本学の SDGs への取り組みをさらに強化するために、本年 2 月に「SDGs 推進室」を設置し、本学における SDGs の達成に貢献する様々な活動を推進していきます。また「おきなわ SDGs パートナー」への登録や「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への入会により、地域との連携をさらに進めていきます。

参考【東洋経済 SDGs に取り組む大学特集 Vol.2】

<巻頭特集>

ノーベル化学賞受賞者吉野彰が語る「人類共通の課題解決に向けた変革」

<ACADEMIC SDGs の真価と課題>

<WORLD 持続可能性の実現に向けた世界の挑戦>

<ACTION 包摂的な社会へと変革する活動>

<未来を創る大学の実践>

東京大学、東北大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、金沢大学、京都大学、大阪大学、岡山大学、広島大学、琉球大学ほか

<巻末資料>

SDGs に関する意識調査



以上

女子中高生の理系進路選択支援プログラム 「美ら夢サイエンスプロジェクト for 琉球リケジョ」の採択について

本学は、国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST） 令和2年度「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に申請し、採択されました（公募数19件、採択数12件）。同プログラムは、平成30年度から実施してきたもので、これまでに得られた成果を活かしつつ、対象を中学生や離島地域にも広げ、さらに保護者や教員も対象にするこれまで以上の積極的な支援プログラムとなっています。

1. 概要

「琉球」をキーワードに、沖縄県内の女子中高生を対象に科学への興味を促し、理工系分野に進学する女子中高生を育成します。特に、今回のプログラムでは、女子中学生にも重点をおいたプログラムや離島地域にも活動の範囲を広げ、未開拓の生徒も取り込む県内全域の科学教育プログラムの提供を行います。

主な活動として、女性理工系出身者による仕事紹介、ロールモデルの提示、大学の研究室での実験実習、サイエンスカフェなど、多彩な企画を通して女子中高生がサイエンスに触れる機会を増やし、理工系進学によるキャリアの多様性を伝えます。また、女子中高生の進路に大きな影響力を持つ保護者や教員を対象としたセミナーも開催することで、サイエンスへの興味を高め、理工系進路に対する理解を深めていただく機会も予定しています。

【女子中高生向け】

- 女性研究者や企業・行政で活躍する女性職員による理系紹介プログラム
- 大学研究室での研究体験プログラム
- 女性研究者・大学生と参加する自然体験プログラム
- 講演や実験を通して科学に触れる出前授業プログラム
- 研究者や生徒同士の交流を目的としたサイエンスカフェ・シンポジウム

【保護者・学校教員向け】

- 理系進路選択に向けた理系紹介プログラム
- 最先端科学に関する教員・保護者向けプログラム

2. 実施機関：国立大学法人 琉球大学
3. 共同機関：沖縄県教育委員会
4. 連携機関：県内大学、市町村、県内外企業・団体
5. その他

各プログラムの実施及び参加者の募集に際しては、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて必要な対策を講じて実施します。

美ら夢サイエンスプロジェクト for 琉球リケジョ

【女子中高生向け】

- 女性研究者や企業・行政で活躍する女性職員による理系紹介プログラム
- 大学研究室での研究体験プログラム
- 女性研究者・大学生と参加する自然体験プログラム
- 講演や実験を通して科学に触れる出前授業プログラム
- 研究者や生徒同士の交流を目的としたサイエンスカフェ・シンポジウム



理系進路選択 科学に対する興味関心

琉大ハカセ塾（ジュニアドクター育成塾）
琉大カガク院（グローバルサイエンスキャンパス）

学校への通知 参加者募集

沖縄県教育委員会（共同機関）

イベント案内

琉球大学（実施機関）

理学部	医学部	工学部	農学部	教育学部
島嶼防災 研究 センター	戦略的研究 プロジェクト センター	熱帯生物圏 研究 センター	研究基盤 センター	

講師派遣 将来世代への人材育成

連携機関

県内大学，行政，県内外企業・団体



- 理系進路選択に向けた理系紹介プログラム
- 最先端科学に関する教員・保護者向けプログラム

【保護者・学校教員向け】

Science Project for Ryukyu Rikejo

サイエンスが好き？

大好き！

まだよくわからない

理系分野に進学する女子中高生を応援します。
多くのイベントを通して、理系分野の
面白さを伝えていきます。
理系分野に興味がある方も、理系分野に進学すること
に不安がある方もぜひご参加ください。

(イベント例)

研究体験

- ・大学の理系の研究室ってどんな雰囲気？
- ・理系の研究室ってどんな研究をするの？ を紹介します。

サイエンスキャンプ

- ・理系って面白い！を体感
- ・理系進学希望者たちとの交流会 を行います。

親子企業見学会

- ・理系を卒業した人ってどんな人？
- ・理系の就職先ってどんなものがあるの？ を紹介します。

保護者、教員、男子中高生の参加も大歓迎です。
※一部、女子中高生限定のイベントもあります。



【総合お問合せ】国立大学法人 琉球大学
学生部 教育支援課 教育支援係
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL : 098-895-8848 FAX : 098-895-8850
E-mail : kyshien@acs.u-ryukyu.ac.jp

津梁と創造の 科学人材育成プログラム



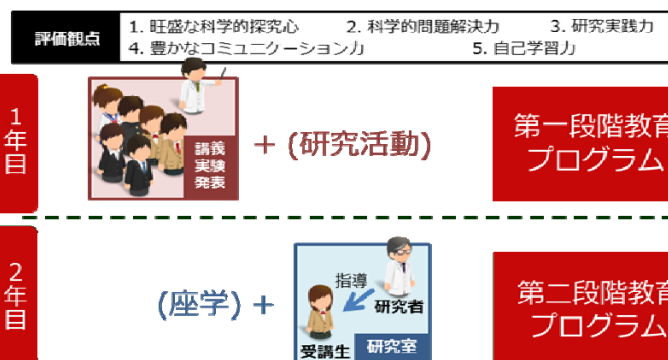
将来グローバルに活躍しうる傑出した科学技術
人材を育成することを目的として、地域で卓越
した意欲・能力を有する高校生等を募集・選抜
し、国際的な活動を含む高度で体系的な理数教
育プログラムの開発・実施を行います。

対象 高校生 (中等教育学校4-6年生
高専1-3年生を含む。)

募集地域 全国
(琉球大学千原キャンパスに月2回程度通える方。
第二段階プログラムでは交通費の一部補助有。)

費用 無料 (応募および受講の
費用は無料です。)

募集人数 40名程度



美ら海・美ら島の未来を担う 科学者養成プログラム



本プログラムは、将来の科学技術イノベーションを
牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や
突出した能力を持つ小中学生を発掘し、理数・情報
分野の学習などを通じてその能力を伸長させる体系
的な取り組みです。

対象 小学校5・6年生、
中学生

募集地域 全国
(琉球大学千原キャンパスに月2回程度通える方。
第二段階プログラムでは交通費の一部補助有。)

費用 無料 (応募および受講の
費用は無料です。)

募集人数 40名程度

